

科目名	コンピュータシステムⅡB											
科目名(英)												
単位数	4単位		時間数		60時間		担当者		底田 浩次			
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験					
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年											
授業概要	PHPの学習を通じて、Webアプリケーションの動作の仕組み、Webアプリケーションのセキュリティ対策(サニタイジング・XSS対策・SQLインジェクション対策)などを学習し、セッションという概念やcookie管理などを学習する。											
	iCDタスクコード											
授業形態	講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標						
	○	○				システム開発の概要を理解し、説明できる						
	○	○				セキュリティに対する脅威を理解し、説明できる						
	○	○				脅威に対してのセキュアなプログラミングを作成することができる						
テキスト・教材 参考図書	『PHP8+MySQL 入門ノート』（ソーテック社 2021年）											
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示					
	1-2	前期の復習 ラジオボタン										
	3-4	チェックボックスとプルダウンメニュー										
	5-6	リストボックスとスライダー										
	7-8	日付フィールド、日付のフォーマット及び妥当性チェック										
	9-10	プルダウンメニューを使った日付の入力										
	11-13	セッション管理					既習内容を必ず復習しておくこと					
	14	授業内評価テスト① 前回までの復習										
	15-16	セッション変数の管理										
	17-18	cookieの管理										
	19-20	SplFileObjectを用いたファイルアクセス										
	21-22	ファイルの読込と追記										
	23-24	テンポラリを用いて、ファイルの内容を更新										
	25-26	イテレータ・カレントの利用										
	27-29	CSVファイルの読み込と書出し					既習内容を必ず復習しておくこと					
	30	授業内評価テスト② 前回までの復習										
	評価方法	(1)授業内評価テストを2回実施する (2)課題(完成度・提出状況) (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。										
		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合
授業内評価テスト		◎		◎						40%		
課題		○		◎		◎				50%		
受講状況						◎				10%		
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。											

科目名	ネットワーク・サーバ演習B							
科目名(英)								
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	底田 浩次	
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験		
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年							
授業概要	企業内サーバとして構築されるLinuxについて、基本的な操作方法、役割などを学ぶ。またGit及びGitHubを学びながらLinuxの基本操作、SSHなどのCUIコマンド操作を学習する。							
	iCDタスクコード							
授業形態	講義：△		演習：○	実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標		
	○	○				Linuxの概念や役割を説明できる		
	○	○				Gitによるバージョン管理を理解し、説明できる		
	○	○				Git Hubのリポジトリの利用ができる		
	○	○				Git Hubのブランチが利用できる		
	○	○				Git Hubを用いてチームで開発ができる		
テキスト・教材 参考図書	『たった1日で基本が身に付く！ Git超入門』（リプロワークス 2020年）							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1	Git Hubに公開鍵を設定する						
	2	リモートプロジェクトをフォークする						
	3	リモートプロジェクトをクローンする						
	4	Webサイトの編集作業の準備をする						
	5	ブランチの概念の理解						
	6	プルリクエストの作成						
	7	プルリクエストのレビュー						
	8	プルリクエストのマージ				既習内容を必ず復習すること		
	9	授業内評価テスト① 前回までの復習						
	10	複数ブランチを使うためのシナリオの理解						
	11	専用ブランチでスピーカーの情報の更新						
	12	ブランチでのセッション情報の更新						
	13	コンフリクトとコンフリクト対策						
	14	OSSとGit Hubの連携				既習内容を必ず復習すること		
	15	授業内評価テスト② 前回までの復習						
評価方法	(1)定期試験(筆記)(2)授業内評価テストを2回実施する(3)課題(完成度・提出状況) 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	定期試験(筆記)	◎	◎				50%	
	授業内評価テスト	◎	◎				40%	
	課題	○	◎		◎		10%	
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。授業計画は状況により変更になることがある。							

科目名	Webプログラミング演習B											
科目名(英)												
単位数	6単位		時間数		90時間		担当者		底田 浩次			
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験					
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年											
授業概要	WebプログラムであるPHP言語とDBのMySQLサーバを用い、lolipopのレンタルサーバー上にショッピングサイトを実装する。また、卒業研究として学生が独自のショッピングサイトシステムの作成を行う。											
	iCDタスクコード											
授業形態	講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△			
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標						
	○	○				PHPの概念や役割を説明できる						
	○	○				PHPの基本関数、アルゴリズムを理解し、説明できる						
	○	○				MySQLのテーブルに対してINSERT文、SELECT文を書くことができる						
	○	○				DBを用いた、ショッピングサイトが構築できる						
テキスト・教材 参考図書	『気づけば プロ並みPHP』（リックテレコム 2020年）											
授業計画	回数	授業項目・内容						授業外学修指示				
	1	前記の振り返り、ログアウト画面の作成とlolipopoへの実装										
	2	lolipopサーバへの実装										
	3	配列とSwitch文										
	4	requireを用いたモジュールの読み込み										
	5-9	ショッピングカートの作成						既習内容を必ず復習しておくこと				
	10	授業内評価テスト① lolipopへの実装										
	11-12	注文画面の作成										
	13	自動返信メールの作成										
	15-16	DBへのロックとアンロック										
	17-20	CSVファイルの作成と、文字コードのエンコード										
	21	今までの振り返り lolipopへ実装										
	22-26	会員登録及び、会員メニューの作成						既習内容を必ず復習しておくこと				
	27	授業内評価テスト② 前回までの復習 lolipopへ実装										
	28-40	それぞれのテーマに沿って、Webサイトの構築										
	41-45	プレゼン資料作成										
評価方法	(1)授業内評価テストを2回実施する (2)課題(完成度・提出状況) (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。											
		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合
	授業内評価テスト		◎		◎						40%	
	課題		○		◎		◎				50%	
	受講状況						◎				10%	
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。											

科目名	CAD演習B										
科目名(英)											
単位数	4単位		時間数		60時間		担当者		手嶋 隆之		
実施年度	2023年度		実施時期		後期		担当者実務経験				
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年										
授業概要	設計図に関する基本的な知識の習得と設計図の役割、設計図の書き方を理解する。また、AutoCAD LTを用いてサンプル設計図の作成と演習課題の作成を通して、設計図の作図に必要な基礎知識と技術を習得する。										
	iCDタスクコード										
授業形態	講義：△		演習：○		実習：		実技：		※ 主たる形態：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標					
	○	○	○			AutoCAD LTの基本操作を理解し、設計図に必要な基礎知識を習得する					
		○	○			設計図を一から作図する事が出来る					
テキスト・教材 参考図書	『はじめて学ぶ AutoCAD LT 作図・操作ガイド』（ソーテック社 2021年）										
授業計画	回数	授業項目・内容						授業外学修指示			
	1-2	振り返り(AutoCAD LTの概要)、CAD概要									
	3-4	課題、【Part4】画層の管理と操作(4-1)									
	5-6	【Part4】画層の管理と操作(4-1から4-2)						授業内評価テスト①準備			
	7-8	【Part4】画層の管理と操作(4-2)、授業内評価テスト①									
	9-10	【Part5】文字と寸法線を入力する(5-1から5-2)									
	11-12	【Part5】文字と寸法線を入力する(5-3から5-4)									
	13-14	【Part6】レイアウトとペーパー空間(6-1から6-2)									
	15-16	【Part6】レイアウトとペーパー空間(6-3から6-4)									
	17-18	【Part7】印刷									
	19-20	【Part8】効率よく作業する(8-1から8-4)									
	21-22	【Part8】効率よく作業する(8-4から8-8)									
	23-24	【Part8】効率よく作業する(8-9)、授業内評価テスト②						授業内評価テスト②準備			
	25-26	課題①									
	27-28	課題②									
	29-30	課題③									
評価方法	(1)授業内評価テストを2回実施する (2)課題を数回実施する (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。										
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合			
	授業内評価テスト		◎	◎				40%			
	課題		○	◎		◎		50%			
	受講状況					◎		10%			
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。										

科目名	IT応用ⅡB						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	底田 浩次
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年						
授業概要	SQLの種類と文法をステップアップ形式で学習する。MySQLを用いてデータベースの実装と操作を反復して行うことで、学習の定着を図り、他の科目との連携を図りながら、WEBプログラミング演習へと繋げることを目指す。						
	iCDタスクコード						
授業形態	講義：△		演習：○	実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				更新系のSQL文を記述することができる	
	○	○				トランザクション処理のプログラムを記述できる	
	○	○				参照整合性を理解し、説明できる	
テキスト・教材 参考図書	『SQL入門教室』（ソーテック社 2019年） 『PHP8+MySQL 入門ノート』（ソーテック社 2021年）						
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示
	1	前期の復習					
	2	INSERT・UPDATE・DELETE文					
	3	トランザクションとロールバック・コミット					
	4	PHPMyADINの使い方					
	5	リレーションの設定					
	6	参照整合性の設定					
	7	授業内評価テスト① 前回までの復習					既習内容を必ず復習しておくこと
	8	PHPから、DBへPDOクラスを用いた接続方法					
	9	プリペアドステートメント					
	10	バインドの方法					
	11	DBからCSVファイルへのインポート					
	12	DBユーザの追加と権限の設定					
	13	config.inc.phpの設定					
	14	フォームからMySQLを利用する方法					既習内容を必ず復習しておくこと
	15	授業内評価テスト② 前回までの復習					
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する (2)授業内評価テストを2回実施する (3)課題(完成度・提出状況)以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験(筆記)	◎	◎				50%
	授業内評価テスト	◎	◎				40%
	課題	○	◎		◎		10%
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。						

科目名	言語ⅢB						
科目名(英)							
単位数	4単位		時間数	60時間		担当者	田中 雅彦
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年						
授業概要	N1レベルの文法項目を学び、日常的な場面に加え、更に幅広い場面で使われる日本語を理解し、運用できるようになる。						
	iCDタスクコード						
授業形態	講義：○		演習：△	実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○	○				日常のより幅広い場面で必要なN1レベルの文型を理解し、自分の言葉で説明できる	
	○	○				フォーマルな場面と日常的な場面での日本語の差異を理解し、適切に文法の使い分けができる	
		○				学習した文型を使って相手や状況にふさわしい文を作ることができる	
テキスト・教材 参考図書	『TRY！日本語能力試験N1 文法から伸ばす日本語』（アスク出版 2022年）						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1・2	後期の授業運営の説明 / 社内で話す「さすが本田君(1)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	3・4	社内で話す「さすが本田君(1)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	5・6	社内で話す「さすが本田君(2)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	7・8	小説を読む「楽園の萌花(1)」前半 / 応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	9・10	小説を読む「楽園の萌花(1)」後半 / 応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	11・12	後期前半まとめ				授業内評価テスト準備	
	13・14	授業内評価テスト(筆記)① / 実力養成				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	15・16	小説を読む「楽園の萌花(2)」前半 / 応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	17・18	小説を読む「楽園の萌花(2)」後半 / 応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	19・20	講演を聞く「トリアージ」前半 / 応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	21・22	講演を聞く「トリアージ」後半 / 応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	23・24	論説文を読む「前衛書道」前半				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	25・26	論説文を読む「前衛書道」前半				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	27・28	後期後半まとめ				授業内評価テスト準備	
	29・30	授業内評価テスト(筆記)② / 実力養成				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
評価方法	(1)授業内評価テスト(筆記)を実施する (2)小テスト、課題を実施する (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業内評価テスト(筆記)	◎	◎				60%
	小テスト	◎	◎				20%
	受講状況				◎		20%
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。						

科目名	言語基礎ⅢB						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	田中 雅彦
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年						
授業概要	日本語能力試験N1レベルの語彙をマスターするためにテキストに沿って学習し、語彙を積み上げていく。また、学んだ語彙を使用した発話練習も行う。						
	iCDタスクコード						
授業形態	講義：○		演習：△	実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	◎	○				日本語能力試験N1レベルの語彙が読み書きできる	
		○				習得した語彙を適切な場面で運用できるようになる	
テキスト・教材 参考図書	『身近なテーマから広げる！にほんご語彙力アップトレーニング 初級が終わってからレベル』（アスク出版 2015年）						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	6課 価値観が合う人 ―結婚―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	2	6課 価値観が合う人 ―結婚―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	3	7課 寒気がする ―病気・症状―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	4	7課 寒気がする ―病気・症状―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	5	8課 猫の手も借りたい ―慣用句・ことわざ―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	6	8課 猫の手も借りたい ―慣用句・ことわざ―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	7	JLPT模擬試験と解説、6～8課の復習				授業の復習と次回の予習・授業内評価テストの準備(2時間)	
	8	授業内評価テスト(筆記)①				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	9	9課 富士山 ―世界遺産・名所紹介―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	10	9課 富士山 ―世界遺産・名所紹介―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	11	JLPT模擬試験と解説				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	12	10課 50%を占めている ―グラフ―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	13	10課 50%を占めている ―グラフ―				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)	
	14	後期の復習				授業の復習と次回の予習・授業内評価テストの準備(2時間)	
	15	授業内評価テスト(筆記)②					
評価方法	(1)授業内評価テスト(筆記)を実施する (2)小テスト、課題を実施する (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業内評価テスト(筆記)	◎	◎				60%
	小テスト	◎	◎				20%
	受講状況				◎		20%
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。						

科目名	言語応用ⅢB						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	田中 雅彦
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年						
授業概要	幅広い場面で必要な読解力と聴解力の向上を目的とし、N1レベルの聴解・読解の問題に取り組む。						
	iCDタスクコード						
授業形態	講義： ○		演習： △	実習：	実技：	※ 主たる形態：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○	○				N1レベルの語彙や表現を習得し、適切に使用することができる	
		○				耳からの情報だけで話の要点を理解し、適切な応答をすることができる	
		○				文章を正しく読み取り、文脈や話の意図を理解し、説明できるようになる	
テキスト・教材 参考図書	『新完全マスター聴解 日本語能力試験N1』(スリーエーネットワーク 2019年) 『日本語総まとめ N1 読解』(アスク出版 2017年)						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	聴解：Ⅳ「ポイント理解」のスキルを学ぶ(3)／読解：第4週1～2日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	2	聴解：Ⅳ「ポイント理解」のスキルを学ぶ(4)／読解：第4週3～4日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	3	聴解：Ⅴ「概要理解」のスキルを学ぶ(1)／読解：第4週5～6日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	4	聴解：Ⅴ「概要理解」のスキルを学ぶ(2)／読解：第4週7日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	5	聴解：Ⅴ「概要理解」のスキルを学ぶ(3)／読解：第5週1～2日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	6	読解：第5週3～4日目／応用問題				授業内評価テスト準備	
	7	後期前半まとめ / 授業内評価テスト(筆記)①				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	8	聴解：Ⅴ「概要理解」のスキルを学ぶ(4)／読解：第5週5～6日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	9	聴解：Ⅵ「統合理解」のスキルを学ぶ(1)／読解：第5週7日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	10	聴解：Ⅵ「統合理解」のスキルを学ぶ(2)／読解：第6週1～2日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	11	聴解：Ⅵ「統合理解」のスキルを学ぶ(3)／読解：第6週3～4日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	12	聴解：Ⅵ「統合理解」のスキルを学ぶ(4)／読解：第6週5～6日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	13	聴解：Ⅶ模擬問題／読解：第6週7日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
	14	応用問題				授業内評価テスト準備	
	15	後期後半まとめ / 授業内評価テスト(筆記)②				新出語彙等は必ず家で復習をすること	
評価方法	(1)授業内評価テスト(筆記)を実施する (2)小テスト、課題を実施する (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業内評価テスト(筆記)	◎	◎				60%
	小テスト	◎	◎				20%
	受講状況				◎		20%
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。						

科目名	企業HR論B						
科目名(英)							
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	底田 浩次
実施年度	2023年度		実施時期	後期		担当者実務経験	
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年						
授業概要	1)就職活動に必要な知識、語彙、麻生塾での就職斡旋ルールを学習する 2)日本で求められている社会人基礎力について学ぶ 3)就職面接を想定した実践練習						
	iCDタスクコード						
授業形態	講義: ○		演習: △	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○			○		日本で仕事をするために必要となる知識を身につけ、よりスムーズに社会人生活をスタートすることができる。	
テキスト・教材 参考図書	担当教員作成プリント 『就職活動ガイドブック』(学校法人麻生塾)等						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	授業概要説明、前期の学習内容の復習					
	2	企業研究とは①					
	3	企業研究とは②					
	4	留学生の就職の形態について①					
	5	留学生の就職の形態について②					
	6	企業がもつめる人物像について①					
	7	企業がもつめる人物像について②					
	8	企業がもつめる人物像について③					
	9	企業がもつめる人物像について④					
	10	面接における会話について①					
	11	面接における会話について②					
	12	面接における会話について③					
	13	社会人基礎力とは①					
	14	社会人基礎力とは②					
	15	社会人基礎力理解度確認					
評価方法	確認テスト、提出物および態度・意欲にて評価する。 成績評価基準は、R(60点以上)・D(60点未満)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	受講状況				◎		50%
	確認テスト	◎					50%
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。						